



## 月刊バイブル（世界のベストセラー、聖書のトリビア）

### 第 37 号

発行：レムナントキリスト教会

価格：100円（送料込みで200円）

### 〔目次〕

- ◎ 聖書からのメッセージ：「自分の罪の中で死ぬ」エレミヤ
- ◎ 聖書の中の人々「アダムの子エバ」
- ◎ イエスキリストに出会う「十字架上のイエスと強盗」
- ◎ キリストを信じた体験談「時間が与えられた」 by S
- ◎ 聖書の教えのエッセンス
- ◎ 聖書に関する有名人のことば：インマヌエル・カント

#### ＜聖書からのメッセージ＞

#### 「自分の罪の中で死ぬ」 by エレミヤ

本日は「自分の罪の中で死ぬ」という題でメッセージしたいと思います。テキストは以下です。

ヨハネ8:24 それでわたしは、あなたがたが自分の罪の中で死ぬと、あなたがたに言ったのです。もしあなたがたが、わたしのことを信じなければ、あなたがたは自分の罪の中で死ぬのです。」

ここでイエスのいわれている「自分の罪の中で死ぬ」ということばの意味合いを考えてみましょう。

#### ＜それは借金を負ったまま死ぬようなもの＞

この自分の罪の中で死ぬとはたとえていえば、借金を負ったまま死ぬ、ということにたとえられるのでしょうか。人間の世界でも一

度借金を負うとそれを返すまでなかなか自由になりません。サラ金から借金でもしようなら、返済するまで厳しい取立てにあう、と聞いたことがあります。聖書の中で借金を負った人の話を書いてあります。以下の箇所です。

マタイ 18:23 このことから、天の御国は、地上の王にたとえることができます。王はそのしもべたちと清算をしたいと思います。

18:24 清算が始まると、まず一万タラントの借りのあるしもべが、王のところに連れて来られた。

18:25 しかし、彼は返済することができなかったので、その主人は彼に、自分も妻子も持ち物全部も売って返済するように命じた。

借金を負うということは厳しいものであり、ここでは借金のある男は、王からその返済のため、自分自身さえ売り払って返済するよう求められているのです。

このように借金の返済義務とはまことに容赦

## 「自分の罪の中で死ぬ」 by エレミヤ

のないものなのです。

### <罪の払う価は死>

私たちは神様に対してお金の借金はしていません。しかし神の前に罪を犯すといういわば借金を負っています。そしてその罪の報酬は死であったり、死後の火の池の裁きだったりするのです。以下の様に書かれています。

ロマ 6:23 罪から来る報酬は死です。

### <私たちは誰でも神の前に罪があり、負債がある>

聖書によるなら、私たちは誰でも神の前に少なからず罪があり、負債があります。誰でもです。聖書はこの世に誰一人罪のない人はいないことを語ります。以下の箇所です。

ロマ3:10 それは、次のように書いてあるとおりです。「義人はいない。ひとりもない。

3:11 悟りのある人はいない。神を求める人はいない。

3:12 すべての人が迷い出て、みな、ともに無益な者となった。善を行なう人はいない。ひとりもない。」

### <十戒を完璧に守れる人はいない>

義人はいない、といわれて反発を覚える人もいるかもしれません。自分は全く正しい、と思う人もいるかもしれません。聖書でいう罪とは要するに神の教えや戒めを破ることです。日本の法律たとえば、車を運転する人は道交法を守る義務があります。違反すると罰を受けます。私も経験がありますが、車を運転中に一時停止と書かれているところで、きちんと停止しないと警官にとがめられて犯則金を

払うようになったりするのです。同じように聖書にも規則があり、それを犯すと罪になり、罰を受けるようになるのです。規則の例として聖書の十戒を見てみましょう。

出エジプト20:3 あなたには、わたしのほかに、ほかの神々があってはならない。

20:4 あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形をも造ってはならない。

20:7 あなたは、あなたの神、主の御名を、みだりに唱えてはならない。主は、御名をみだりに唱える者を、罰せずにはおかない。

20:8 安息日を覚えて、これを聖なる日とせよ。

20:12 あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしておられる地で、あなたの年齢が長くなるためである。

20:13 殺してはならない。

20:14 姦淫してはならない。

20:15 盗んではならない。

20:16 あなたの隣人に対し、偽りの証言をしてはならない。

20:17 あなたの隣人の家を欲しがってはならない。すなわち隣人の妻、あるいは、その男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを、欲しがってはならない。」

どうでしょうか？私たちはこれらの教えをすべて今までの人生で完璧に守ってきたでしょうか？偽りの証言をしない、すなわち嘘をつかない、また盗まない、さらに父母を敬え、など少しは守れない教えもあるのではないのでしょうか。

## 「自分の罪の中で死ぬ」 by エレミヤ

＜神は私たちの借金、負債を同情しておられる＞

神の方法は私たちに守れない厳しい教えを持ち出し、それを理由にどこまでも我々を厳しく追及するという方法ではありません。逆に聖書によるなら神はそのような私たちを同情する方です。上記借金を負う人の話は以下の様に続きます。

マタイ18:26 それで、このしもべは、主人の前にひれ伏して、『どうかご猶予ください。そうすれば全部お払いいたします。』と言った。

18:27 しもべの主人は、かわいそうに思って、彼を赦し、借金を免除してやった。

ここでは、主人が1万タラント、日本円で1兆円にも達するかという巨額の借金を免除したことが書かれています。この話はたとえであり、主人は神様、また借金を負った男は私たち一人一人を指します。私たちは残念ながら、罪を犯すものであり、その生涯で犯す全ての罪を金額であらわすならそれは1兆円にも達するかという巨額な借金なのです。そして神の方法はその返済を許し、借金をチャラにする、という方法なのです。

＜キリストは我々の罪を負い、その借金の弁済のため命を失った＞

神が私たちの罪を許し、借金を返済するために備えた方法は、キリストにその私たちの咎や罪を負わせ、その死をもって弁済するという方法でした。以下の様に書かれています。

エペソ 1:7 私たちは、この御子のうちにあつて、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。

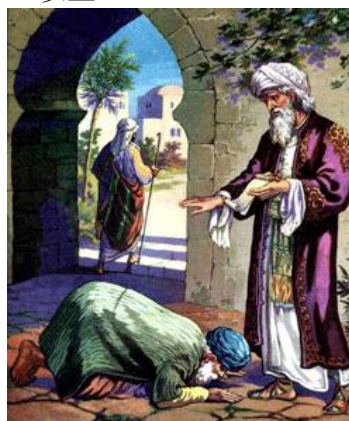
贖いとは買い取る、という意味あいであり、私たちの神の前の借金がみな、御子すなわち、キリストの十字架で流された血により買い取られ、弁済され、また私たちのすべての罪が赦されたことがここでは書かれています。

さて、最初のことばに戻ります。

「もしあなたがたが、わたしのことを信じなければ、あなたがたは自分の罪の中で死ぬのです。」

神はこのように私たちの罪が許され、死後火の池に投げ込まれたり、罪の弁済を行わないで済むように、いわば至れり尽くせりの道を用意されたのです。しかしそうではあってもあくまでその道を拒否し、キリストを拒否する人にまではその道は開かれていません。それが、「もしあなたがたが、わたしのことを信じなければ、あなたがたは自分の罪の中で死ぬのです。」と書かれたことばの意味あいです。その場合、借金の免除も火の池の罰の免除も行われなんでしょう。

ですから繰り返しますが、キリストを信じた人にその罪の免除、借金の免除の道が開かれているのです。ですから私たちは神からの申し出を無にせず、私たちの負っている罪や借金の返済のために神の設けられた方法、キリストのあがないの死に目を向けましょう。  
—以上—



借金を免除する王

## 聖書の中の人々「アダムとエバ」

聖書の中には多くの方が記されています。それはどのような人々であったのでしょうか。アダムとエバという名前は多くの方が知っておられるでしょう。アダムは神さまが御自分に似せて創造された我々人類の先祖です。彼の妻がエバです。エバがどのように創られたかという、創世記に以下のように記されています。

創世記 2 : 18 神である主は仰せられた。「人が、ひとりであるのは良くない。わたしは彼の為に、彼にふさわしい助け手を造ろう。」

創世記 2 : 21 ~ 22 神である主は深い眠りをその人に下されたので、彼は眠った。そして、彼のあばら骨の一つを取り、そのところの肉をふさがれた。神である主は、人から取ったあばら骨をひとりの女に造り上げ、その女を人のところに連れて来られた。

神様は、アダムの助け手として彼のあばら骨から女、エバを造られました。初めに男を造られ、彼の体の一部から女を造られたのです。生理学的に見た時、男性の染色体はXY、女性の染色体がXXで、女性にはY染色体がありません。これもオリジナルのアダムの骨から、女エバが創造されたということからきているのでしょう。

アダムはエバを見た時に「これこそ、今や、私の骨からの骨、私の肉からの肉。これを女と名づけよう。これは男から取られたのだから。」(創世記 2 : 23)と言ひ、とても喜びました。そしてアダムは妻エバとエデンの園で、神様に守られ幸せに暮らしていました。

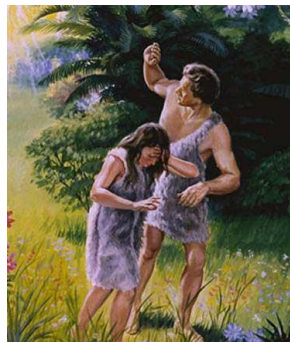
エデンの園は多くの木がありいつでも自由に食べることができ、食べ物にも全く困らなかったのです。ただ、園の中央にある2本の木の実は神様から、食べると死ぬので決して食べてはならないと言われていました。しかし、狡猾な蛇が現れます。蛇は禁じられている木の実を食べるように、エバをそそのかしたのです。エバは狡猾な蛇の誘惑をきっぱり断っ

たのでしょうか？

創世記 3 : 6 そこで女が見ると、その木は、まことに食べるに良く、目に慕わしく、賢くするというその木はいかにも好ましかった。それで女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫もそれを食べた。

残念なことにエバは、蛇の罠に完全にひっかかりました。蛇と話すうちに、その実があまりに魅力的に見えはじめ、自分が神のように賢くなれるという欲望が起こり、誘惑に負けてしまいました。彼女は、神様に逆らい、その実を食べました。それどころか、夫のアダムにまで与えたのです。助け手であるはずのエバが夫までも共犯者にしました。

「なんということをしたのか」と言う神様に対して、エバは「蛇が私を惑わしたのです。」蛇が悪い、と言います。また、アダムは「あなたが私のそばにおかれたこの女が、あの木から取って私にくれたので私は食べたのです。」と開き直っています。神様に逆らった2人は、全く自分の罪を悔い改めていないのです。むしろ責任転嫁しています。そして2人は楽園であるエデンの園から追放されました。禁じられた実を食べた時点では、アダムもエバも肉体的に死んではいません。しかし実際は、霊的にその時死んだのです。それまでアダムとエバは死とは全く関係がありませんでしたが、禁じられた実を食べた時から、死ぬ者となりました。この時から私たち全人類に恐ろしい罪と死が入り込んだのです。



アダムとエバ

## イエスキリストに出会う「十字架上のイエスと強盗」

イエス・キリストは2000年ほど前イスラエルに救い主として来られました。そして今は、聖書を通してイエスに出会うことができます。

ルカ12：39～43

ほかにもふたりの犯罪人が、イエスと共に死刑にされるために、引かれていった。

「どくろ」と呼ばれているところに来ると、そこで彼らは、イエスと犯罪人とを十字架につけた。犯罪人の一人は右に、ひとりは左に。そのとき、イエスはこう言われた。「父よ。彼らをお赦しください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」彼らは、くじを引いて、イエスの着物を分けた。民衆はそばに立ってながめていた。指導者たちもあざ笑って言った。「あれは他人を救った。もし、神のキリストで、選ばれた者なら、自分を救ってみろ。」兵士たちもイエスをあざげり、そばに寄って来て、酸いぶどう酒を差し出し、「ユダヤ人の王なら、自分を救え」と言った。「これはユダヤ人の王」と書いた札もイエスの頭上に掲げてあった。十字架にかけられていた犯罪人の一人はイエスに悪口を言い、「あなたはキリストではないか。自分と私たちを救え」と言った。

ところが、もうひとりのほうが答えて、彼をたしなめて言った。「おまえは神をも恐れぬのか。おまえも同じ刑罰を受けているではないか。われわれは、自分のしたことの報いを受けているのだからあたりまえだ。だが、この方は、悪いことは何もしなかったのだ。」そして言った。「イエスさま、あなたの御国の位にお着きになるときは、私を思い出してください。」

イエスは、彼に言われた。「まことに、あなたに告げます。あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。」

イエスが、十字架にかけられた時、二人の犯罪人も共に十字架にかかりました。二人は強盗であったとマタイ27章は記しています。イエスを妬むユダヤの指導者達は、イエスを侮辱しました。同じく群衆も、ローマの兵士たちもイエスをあざげりました。強盗もイエスに悪口を言いました。彼らはイエスが神の御子ではなく、ただの弱い人間であると思っ

たのです。しかし、その中でイエスを信じた人がいました。一人の強盗です。マタイ27章44節では、「イエスといっしょに十字架につけられた強盗どもも、同じようにイエスをののしった。」とあり、初めは彼もイエスに悪口を言ったのでしよう。しかし、嘲る人たちに対してイエスは、「父よ。彼らをお赦しください。」と祈られました。イエスの姿を見て、彼の心は大きく変えられました。罪を悔い改め、イエスに憐れみを求めたのです。するとイエスは彼に「あなたは、きょうわたしとともにパラダイスにいます。」と約束されました。彼は地上生涯では死刑になるほどの悪人でした。しかし、その人生最後の時、イエスを信じた故に憐れみを受け天の御国に入ったのです。イエスの左右に十字架に張り付けられた二人の強盗は全く違う最期を迎えました。一人は悔い改めイエスを信じ、永遠のいのちをいただくことができ、もう一人は最後までイエスを信じず、滅んだのです。二人の強盗のような死刑にはならなくとも、私たちはいつか死んでしまいます。そして、天の御国か、滅びの地獄のどちらかに行くことになります。

イエスは憐れみ深い方です。どのような人生を歩んでいたとしても悔い改め、イエスを救い主としてうけいれるなら誰もが天の御国に入ることができるのです。



イエスと強盗

## キリストを信じた体験談「時間が与えられた」 by S

だいぶ前のことですが・・・礼拝の時に、ある男性が証をしていました。うろ覚えですが、よろしければお読みください。以下、その方が語っていたことです。

この間、僕は聖歌隊の人たちと一緒に、礼拝のあと、コンサートにでかけました。でも、いつも礼拝が長引くことが多いので、でかける前は間に合うかどうか不安でした。そこで、牧師さんに、「大丈夫でしょうか？じつは、夕方〇時から、コンサートが始まるんですけれど・・・そこに向かうまで、時間も結構かかるので、もし、間に合わないようでしたら、途中で退出しても良いでしょうか？」と相談しました。そうしたら、「大丈夫、大丈夫。さいごまで礼拝は出たほうがいいよ。でも、心配だったら、祈ってみなさい」と牧師さんは笑いながら話してくれました。

それで・・・礼拝の時の祈りの中で、このことを祈ってみました。「なんとか、無事に礼拝が終わって、その後、すぐに出掛けられますように。間に合いますように」と。そうしたところ・・・たしかに礼拝はいつもどおり、少し時間をオーバーしたのですが、しかし、

ふしぎなことに、コンサートの時間にちゃんと間に合ったのです。すごいなあ、神さまに祈るとふしぎなことが起こるんだなあとおもいました。そして、神さまに感謝しました。

もう、ずいぶん前に聞いた話だったのですが、何かのときにふと、思い起こすことがあって・・・いつかお話できたらなあとおもっていて、今回紹介できて、よかったです。さいごにみことばを読んで、終わりにします。

136:1 主に感謝せよ。主はまことにいつくしみ深い。その恵みはとこしえまで。

136:2 神の神であられる方に感謝せよ。その恵みはとこしえまで。

136:3 主の主であられる方に感謝せよ。その恵みはとこしえまで。

136:4 ただひとり、大いなる不思議を行なわれる方に。その恵みはとこしえまで。

(新約聖書[新改訳]:詩篇136篇1～4節)



コンサート

## あなたが死後火の池に投げ込まれないためのアドバイス： (聖書の教えのエッセンス)

＜死後多くの人が火の池に投げ込まれます。自分の人生で犯した全ての罪を火の池の罰で償うようになります＞



黙示録 20:15 いのちの書に名のある者でない者はみな、この火の池に投げ込まれた。

マタイ7:13 狭い門からはいりなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広いからです。そして、そこからは行って行く者が多いのです。

私たちはその日、自分の人生で犯したあらゆる罪や、不正、嘘、意地悪、悪口、陰口、非難、不満の罪の代価を全て火の池の罰で払うようになります。

＜全ての人の人生に2つの定まったことがあります＞

それは、どのような人も必ず死ぬこと、さらに死後誰でも必ず神の前で裁き(裁判)の座につくことです。裁判の結果、ある人は永遠の命を受け、ある人は火の池に投げ込まれます。

ヘブル 9:27 そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、

＜神は私たちが滅びに至らないため、救いの道を用意しておられます＞



それは、私たちの罪の身代わりとしてキリストが十字架で死なれたという方法です。聖書によれば、キリストは神のひとり子(たった一人の子供の意味)なのですが、神はその命を犠牲にして私たちに救いの道を用意してくださった、ということなのです。

ロマ4:25 主イエスは、私たちの罪のために死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられたからです。

ヨハネ5:24 まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです。

＜キリストを信じるものは死後、罪のために罰を受けることはない＞

ヨハネ 3:18 御子を信じる者はさばかれぬ。信じない者は神のひとり子の御名を信じなかったため、すでにさばかれている。

ここに書かれているように、神の御子であるキリストを信じるものはさばかれず、とがめられず、死後火の池の罰に入ることもありません。

## 聖書に関する有名人のことば： インマヌエル・カント（哲学者）



私は信じる、聖書の存在こそが人間にとってもっとも益になることであると。私は信じる、これを矮小化することは、人類に対する犯罪であると。

### <お知らせコーナー>

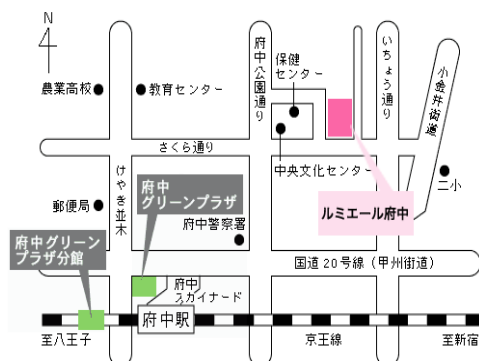
#### ●レムナントキリスト教会「日曜礼拝」のご案内

曜日/時間:毎週日曜日/午前 10:30-12:30,午後 14:00-16:00

場所:東京都、京王線府中駅前、府中グリーンプラザ本館

1Fのエレベーター脇の部屋表示板で、「レムナントキリスト教会」の部屋を確認ください。

どなたでも来会歓迎、入場無料です。tel:042-364-2327, mail:truth216@nifty.com



#### ★ 教会のHPもあります。

ご興味のある方は、“Yahoo! Japan”で、「府中 レムナントキリスト教会」で検索ください。

尚、レムナントキリスト教会はプロテスタントの教会です。ものみの塔や統一教会とは関係ありません。

☆クリスチャンになったばかりの方やノンクリスチャンの方におすすめのサイト:オリーブ&ミルトス

<http://remnantnotudoi.jimdo.com/>

☆ノンクリスチャン向けへのブログサイト:パンの家

<http://87494333.at.webry.info/>

☆クリスチャンの方におすすめのサイト:エレミヤの部屋

<http://www.geocities.co.jp/Technopolis/6810/>

☆クリスチャン向けへのブログサイト:終末の風

<http://whattopics.at.webry.info/>